



大 鴻

令和7年10月10日
文責：校長 村上 重行

「気品」と「魅力」ある姿を見せた「公開研究発表会」

9月26日（金）、公開研究発表会を開催しました。

本年度は「自身の学びを俯瞰し自己調整する自律した学習者の育成～『思考力・判断力・表現力等』の育成と評価方法の充実～」を研究主題に掲げ、生徒自身が学びを見通し、振り返りを次の学びにつなげる力を育む授業づくりに取り組んできました。

開幕行事では、まず研究主任から本校の研究の概要について説明があり、その後、生徒会より「VI期ステッププロジェクト」や、質の高い授業を教師と生徒で共に創る「学習委員会」の取り組みについて発表がありました。

各教科の事後研修会では、代表生徒も参加し、授業を通して身につけた力や新たな気づき、成長を感じた点などを堂々と発言しました。参加された先生方からの質問にも、落ち着いた確に答える姿が見られました。

また、記念講演では「資質・能力を育む授業づくりと学習評価」というテーマで 澤井陽介 教授（大妻女子大学大学院）を講師にお迎えしました。授業の最後の15分間が勝負であり、生徒に「何が学びとして残るか」が重要であるというお話から、多くの示唆をいただきました。

今後いただいたご意見やご感想を踏まえ、学校研究をさらに充実させていきたいと考えています。

本発表会の運営にあたり、ご協力いただいた PTA の皆さまにも心より感謝申し上げます。



令和7年度 後期の生徒会役員が決まりました

令和7年度後前期生徒会立会演説会では、14名の役員に対して30名の生徒が立候補し、附属中学校をさらにによりよい学校にしたいという強い意欲が感じられました。生徒会長に選ばれた安部さんは「勇気をもって行動できる環境をつくり、より過ごしやすい附属中にしたい。」と訴えていました。10月7日には後期役員の委嘱式が行われ、生徒会活動が本格的にスタートしました。提案や発言にとどまらず自分から行動し、周囲を導く新たなリーダー達の活躍に期待しています。

令和7年度 後期生徒会 役員紹介

- | | | | |
|--------|-----------|--------|------|
| ○生徒会長 | 安部作之介 | | |
| ○3年副会長 | 福盛達也・遠藤実紅 | | |
| ○2年副会長 | 植田鳳瑛・谷川凜和 | | |
| ○1年副会長 | 宮本瑛汰・那須心美 | | |
| ○議長 | 田口 晏 | | |
| ○書記長 | 植木凜穂 | | |
| ○学習委員長 | 吉本紗菜 | ○生活委員長 | 大山北斗 |
| ○整美委員長 | 赤木悠隼 | ○広報委員長 | 田辺隼斗 |
| ○奉仕委員長 | 河野真幸 | | |

生活委員会主催『カジュアルデー』が実施されました

9月17日（水）生活委員会主催のカジュアルデーが実施されました。

本校では制服検討委員会などを通して生徒自身が制服について考える機会がありますが、今回は「制服の意義を再確認する」「将来につながる TPO を考える力を身につける」「多様性を大切に、認め合うきっかけにする」という目的のもと決められたルールを守りながら自分自身で服装を決め、1日を過ごしました。服装を決めることに時間がかかったことなどから、制服の意義やありがたさを実感する機会となったほか、普段の私服を知ることで新たな発見や生徒それぞれの個性に気づくきっかけにもなりました。

